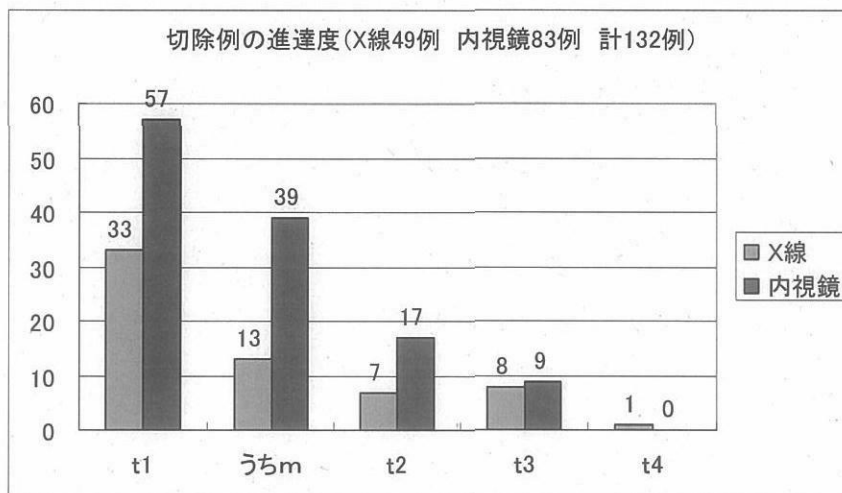
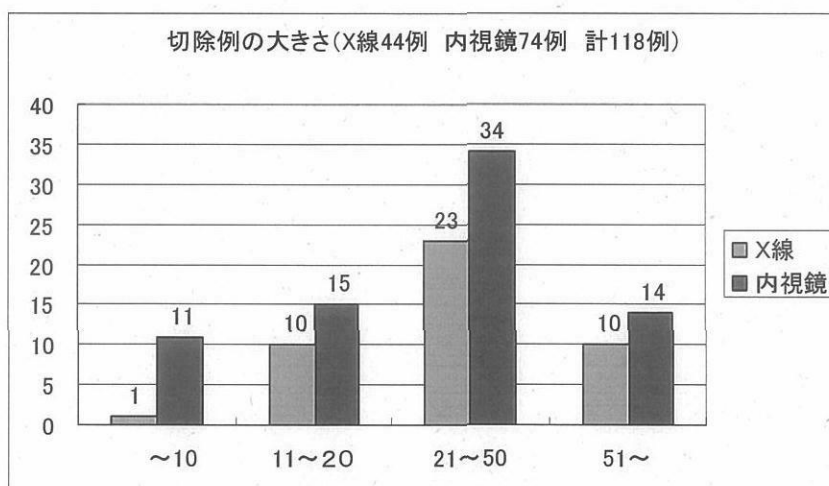


平成16年度胃がん検診発見胃がん患者確定調査報告



平成16年度胃がん検診発見胃がん患者確定調査報告



早期がんの占拠部位

	X線	内視鏡	計
U	4	9	13
M	17	25	42
L	10	20	30
全体	0	0	0
計	31	54	85
不明	2	3	5

	X線	内視鏡	計
小わん	8	23	31
大わん	4	10	14
前壁	7	10	17
後壁	11	10	21
全周	1	1	2
計	31	54	85
不明	2	3	5

進行がんの占拠部位

	X線	内視鏡	計
U	6	4	10
M	8	17	25
L	1	7	8
全体	1	2	3
計	16	30	46
不明	2	0	2

	X線	内視鏡	計
小わん	7	9	16
大わん	1	5	6
前壁	0	4	4
後壁	4	8	12
全周	4	4	8
計	16	30	46
不明	2	0	2

X線検診vs内視鏡検診

内視鏡の利点

- 高いがん発見率(X線0.20% vs 内視鏡0.59% in 2004)
※ 65歳以上に限れば(X線0.25% vs 内視鏡0.70% in 2004)
- バリウムによる副作用(イレウス)の危険なし
- 高齢者では反射が鈍くなっているので入りやすい、との意見あり

コスト面(健対協統一単価;市町村により増減あり)

- X線検診(くるま検診) 単価 9300円+自己負担額
 - X線検診(医療機関検診) 単価 11625円+自己負担額
 - 内視鏡検診 単価 11625円+自己負担額
- 診療報酬点数表により積み上げたX線検診の金額に合わせている。



(照会先)

鳥取県福祉保健部次長(兼)健康対策課長 西田道弘

電話 0857-26-7571 FAX 0857-26-8143

E-mail nishidam@pref.tottori.jp